

落札者決定基準

1. 総合評価の方法

総合評価方式においては、予定価格の制限の範囲内で、かつ失格基準価格以上で入札参加資格要件を満たした入札をした者のうち、次の方法によって求められた評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあるとき、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内、かつ失格基準価格以上で入札参加資格要件を満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とする事ができるものとする。

- (1) 技術評価の「標準点」を100点とし、「加算点」の最高点を20点とする。
- (2) 「加算点」は、各入札参加者の獲得点数により算出する。
- (3) 総合評価は、入札参加者の「標準点」と、上記によって得られる「加算点の合計」を加えた「技術評価点」を、当該入札者の入札価格で除して得た「評価値」をもって行う。

技術評価点＝標準点（100点）＋加算点の合計

評価値＝（技術評価点／入札価格）×100,000,000

※ 評価値を算出する式で「×100,000,000」は評価値を見やすくするため。

※ 評価値は、小数点以下の有効桁数を設けない。

- (4) 各評価項目の得点は、次の方式による。

特定JVの構成員ごとに評価項目の得点を算出し、その得点に特定JVの出資割合を乗じて得た点数の合計（小数点以下第4位切捨て）とする。

2. 評価項目等

本工事における評価項目及び評価基準については、別紙のとおりとする。

3. その他

各評価項目の評価にあたって、次の事項に該当するときは、その評価項目は加算対象としないものとする。

- (1) 各評価項目において、添付書類が求められている場合（必須でない場合を除く。）にあつて、添付書類が添付されていない場合。
- (2) 入札公告及び入札説明資料で求めた技術提案と異なる提案をした場合。

評価項目及び評価基準

別紙

○工事番号・工事名 環第34号 沼平第3最終処分場建設工事

○工事場所 福島県耶麻郡磐梯町大字更科字沼平 地内外

上記工事に関する評価項目及び基準は以下のとおりとし、加算点の最高点は20点とする。

なお、評価基準における基準日は、入札公告日を基本とするが、年度の実績で評価する項目もあるため、技術評価点申請書等の作成にあたっては、「総合評価様式関係記載留意事項」を確認すること

1. 企業の技術力（実績・経験等）に関する評価

評価項目	評価基準	評価点	
(1) 工事成績	過去4年以内の福島県発注の一般土木工事において、工事成績が80点以上の施工実績がある場合	有 80点以上	0.2
		無	0
(2) 福島県優良工事表彰	過去10年度以内における福島県土木部発注工事での福島県優良工事表彰（但し、建築部門・電気設備部門・機械設備部門を除く。）受賞実績がある場合	有（過去5年度以内）	0.5
		有（過去5年度より前で10年度以内）	0.25
		無	0
(3) 品質管理能力	当該企業がISO9001の認証を取得している場合	有	0.2
		無	0

評価点	0.90点
-----	-------

2. 配置予定技術者の技術力（実績・経験等）に関する評価

評価項目	評価基準	評価点	
(1) 施工能力	過去15年以内に元請として、埋立容量100,000m ³ 以上の管理型一般廃棄物最終処分場（陸上埋立処分場に限る。）の施工に従事した実績がある場合	有（過去10年以内）	0.3
		有（過去10年より前で15年以内）	0.15
		無	0
(2) 工事成績	過去4年以内の福島県発注の一般土木工事において、工事成績が80点以上の工事経験（監理技術者、主任技術者又は現場代理人としての経験）がある場合	有 80点以上	0.15
		無	0
(3) 福島県優良工事表彰	過去における福島県土木部発注工事での福島県優良工事表彰（但し、建築部門・電気設備部門・機械設備部門を除く。）を受賞した工事において、工事経験（監理技術者、主任技術者又は現場代理人としての経験）がある場合	有（過去10年以内の実績）	0.45
		有（過去10年より前の実績）	0.225
		無	0

評価項目	評価基準	評価点
(4)資格の保有 年数	1級土木施工管理技士の資格を保有して3年以上の経験がある場合	有(5年以上) 0.15
		有(3年以上) 0.075
		無 0

評価点	1.05点
-----	-------

3. 企業の地域社会に対する貢献度等に関する評価

評価項目	評価基準	評価点
(1)障がい者雇用 の実績	法定義務のある企業にあつては、法定雇用率以上の障がい者雇用、法定義務のない企業にあつては障がい者雇用がある場合	有 0.15
		無 0
(2)安全管理	過去2年間に安全管理の措置が不適切なことを事由とし、組合及び構成市町村入札参加停止等措置基準による入札参加停止措置を受けていない場合	停止措置を受けていない 0.15
		停止措置を受けた 0
(3)環境への配慮	当該企業がISO14001の認証を取得している場合	有 0.15
		無 0
(4)地元業者の 活用	当該工事の請負金額の20%以上を地元業者により施工する場合	有 30%以上 0.3
		有 20%以上30%未満 0.15
		無 0
(5)本店等の所在 地	構成市町村内に本店、支店等が所在する場合、及び本店・支店等の別	有(本店) 0.6
		有(支店等) 0.3
		無 0
(6)ボランティア 活動	過去3年間以上継続して構成市町村内で、地域の防災活動への取り組みや道路・河川愛護活動など企業としてのボランティア活動の実績がある場合	有(5年間以上) 0.3
		有(3年間以上～5年間未満) 0.15
		無 0
(7)次世代育成 支援	福島県次世代育成支援企業認証制度による「働く女性応援」の認証を取得している場合	有 0.15
		無 0
	福島県次世代育成支援企業認証制度による「仕事と生活の調和」の認証を取得している場合	有 0.15
		無 0
(8)新分野進出	平成13年4月1日以降に建設業以外の分野への進出をし、企業としての経営基盤強化に取り組んでいる場合	有 0.3
		無 0
(9)除雪活動	過去3年間に構成市町村との除雪契約実績がある場合。又は過去3年間に構成市町村の社会福祉協議会等の除雪ボランティアに事業所として登録がある場合	有(構成市町村との除雪契約) 0.6
		有(除雪ボランティア登録) 0.3
		無 0

評価項目	評価基準	評価点
(10)災害協定等	構成市町村との災害協定締結等がある場合	有 0.6
		無 0
(11)消防団への加入状況	構成市町村内の消防団に過去1年間以上継続加入している者（継続加入中の者）を1名以上雇用している場合	有 0.3
		無 0
(12)新卒者・離職者の雇用実績	過去1年以内に新卒者又は離職者を1名以上雇用（正規雇用）している場合（いずれの場合も構成市町村の区域内に住所を有する者）	有 0.15
		無 0
(13)雇用の維持・確保	従業員数（正規雇用）が1年前より増えている又は同数を維持している場合	増えている又は同数 0.15
		減っている 0

評価点	4.05点
-----	-------

4. 施工計画の適切性に関する評価

評価項目	評価基準
下記参照	工事施工条件（地形・地質・環境等）を踏まえ適切であること

当該入札案件における施工計画の適切性の評価項目は、下記のとおり。

第5号様式（その1）

評価項目	
大項目	中項目
1. 工程計画	(1) 主要工種
	(2) 工程順序
	(3) 全体日数とその根拠
	(4) 主要工種の施工時期
	(5) 各種調整事項

第5号様式（その2）

評価項目	
大項目	中項目
2. 工程管理計画	(1) 工程管理の手法
	(2) 工事遅延防止及び対応策
	(3) 関連工事と工程管理計画
3. 品質管理計画及び 出来形管理計画	(1) 主要工種の品質管理
	(2) 不可視部分の出来形管理
	(3) 社内検査
	※ 浸出水処理施設建設工事を除く
4. 安全管理計画	(1) 工事の施工に係る安全管理体制
	(2) 緊急時の安全管理
5. 環境配慮	(1) 周辺地域の住環境への配慮
6. 施工上の工夫 (環境配慮を除く)	(1) 造成工の施工に関する工夫

評価点

6点

5. 技術提案に関する評価

第6号様式（その1）工事目的物の性能・機能に関する技術提案

評価項目	評価基準
1. 遮水工の施工に関する提案 【遮水シート等の敷設及び検査に関する提案】	遮水シート等の敷設方法
	遮水の具体的な検査方法
	漏水検知時の対応

評価点	4点
-----	----

第6号様式（その2、3）社会的要請への対応に関する技術提案

評価項目	評価基準
1. 工事現場及び周辺における対策 【町道及び付替道路の通行車両等の安全確保に関する提案】	通行車両等の安全確保対策
	交通対策（車道路面維持、歩行者対策、路面汚損防止、清掃対策）
1. 環境に対する影響の低減 【工事中の湧水処理及び水質汚濁の防止策に関する提案】	濁水・湧水等の処理方法

評価点	4点
-----	----